

<一般委託>

「せなけいこ展」会場施工業務委託(一般委託)仕様書

「せなけいこ展」会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	「せなけいこ展」(会期:令和元年7月6日～9月1日)にかかる会場施工およびパネル類の納品を行う。展覧会終了後の撤去・原状回復業務を含む。
2	履行期間	契約日から令和元年9月6日(金)まで
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業で発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30～17:30(時間厳守)とする。 設置・設営位置などの詳細は担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 平成26年4月1日以降に、公私を問わず美術館において会場面積600㎡以上の美術展の会場施工を行った実績を有すること。この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書(当該履行内容を記載した箇所)の写し、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は入札に参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	美術館運営課 中村 TEL:046-845-1212/FAX:046-845-1216

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いします。</p>
----------------------------------	---

「せなけいこ展」会場施工業務委託仕様書

- 1 件 名 「せなけいこ展」会場施工業務委託
- 2 目 的 横須賀美術館本館で開催する「せなけいこ展」（会期：令和元年7月6日[土]から9月1日[日]）にかかると会場施工および展示に使用する什器等の納品を行う。
- 3 場 所 横須賀美術館
- 4 会 期 令和元年7月6日（土）から9月1日（日）
- 5 作業日程 以下の6業務内容のうち
 (1) (2) 令和元年7月1日（月）* 休館日
 (3) (4) (6) 令和元年7月1日（月）から7月2日（火）
 (5) 令和元年7月3日（水）までに納品
 (7) ~ (11) 令和元年9月4日（水）~ 9月6日（金）

6 業務内容

（寸法はすべてmm表示）

- (1) 入口バナーの製作・設置 （数量：6枚製作し、1箇所を設置する）

寸法	H500×W450
仕様	美術館正面入口外の底部分に掲示するため、展覧会名と入口を指示するバナーを制作する。原稿データは美術館より提供する（レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う）。屋外用シートの両面にインクジェット出力（4色）。会期中風雨や日光によって変質しないこと。上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための既存の角パイプ（20×20）を通せるようにする。ロープ、結束バンド等（白色）により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。
設営場所	美術館正面入口外の底部分

- (2) 屋内看板の設置 （数量：1箇所）

寸法	t10、貼り付け範囲H2000×W3000
仕様	40文字程度（展覧会名、会期など）の切り文字。容易に剥離可能な「予告」シール（H150×W200程度）を製作し貼付すること。会期終了後、撤去・廃棄を行う。
設営場所	美術館本館受付の背後

- (3) 切り抜きパネルの製作・設置 （数量：4面）

寸法	①H4500×W4500 ②H1500×W1500 ③H900×W900 ④H3000×W1500
仕様	指定の図版の輪郭線に沿って切り抜いたパネルを制作し、指定した壁面に貼付する。原稿データは美術館より提供する（レイアウトデザインを起こし、校正は2回行う）。
設営場所	エントランスホール、展示室2 別紙「施工図面」を参照のこと

- (4) 仮設壁の撤去および設営

寸法	①H4000×W6500×D500（展示室1） ②H3600×W9000×D500（展示室2） ③H3000×W15000×D500（展示室2）
仕様	①②の仮設壁を撤去する。 ③仮設壁を新規設営する。なお、設営する際、美術館備品の鉄骨骨組みおよび木製パネル（H3000×W900）を利用すること。特に指定がない場合、既存壁との接合部分やパネルの継ぎ目が目立たないよう、寒冷紗を貼付し、パテ調整、水性塗料を二度塗りする。使用する塗料は白色（日本塗料N-95[日本ペイント・N-60・エコフラット・ツヤ消し]）とする。 美術館備品の鉄骨骨組みおよび木製パネルの解体方法について不明の場合は、事前に担当者から十分な説明を受けること。
設営場所	展示室1、2、別紙「施工図面」を参照のこと

- (5) 絵本棚の製作 （数量：30個）

寸法	各W300×D120
仕様	展示室内の壁面の低い位置に、絵本を立てかけるための奥行き浅い棚を製作する。棚板は白木・クリアー塗装仕上げ。側面もきれいに処理すること。滑り落ち防止として、棚上面の手前H20の立ち上がりを取り付けること。棚受金具等は目立たないものとし、必要数を留意すること。耐荷重（静止時）2kg以上とする。

- (6) 壁面の塗装

寸法	（壁長）W43500×H1500
仕様	床上400mm、壁長43500mmに亘って幅1500mmを指定の色（黒）で塗装すること。
場所	展示室2

(7) 切り抜きパネルの撤去 (数量：4面)

寸法	①H4500×H4500 ②H1500×W1500 ③H900×W900 ④H3000×W1500
仕様	業務(3)で設置した切り抜きパネルを撤去・廃棄する。 壁面を原状回復すること。

(8) 仮設壁の撤去および回復

仕様	業務(4)で撤去した仮設壁を回復させ、設営した仮設壁を撤去する。 美術館備品の鉄骨骨組みおよび木製パネルの解体方法について不明の場合は、事前に担当者から十分な説明を受けること。
----	---

(9) 絵本棚の撤去 (数量：30箇所)

仕様	業務(5)で設置した絵本棚を撤去・廃棄する。
場所	展示室1、2、3

(10) 壁面の原状回復

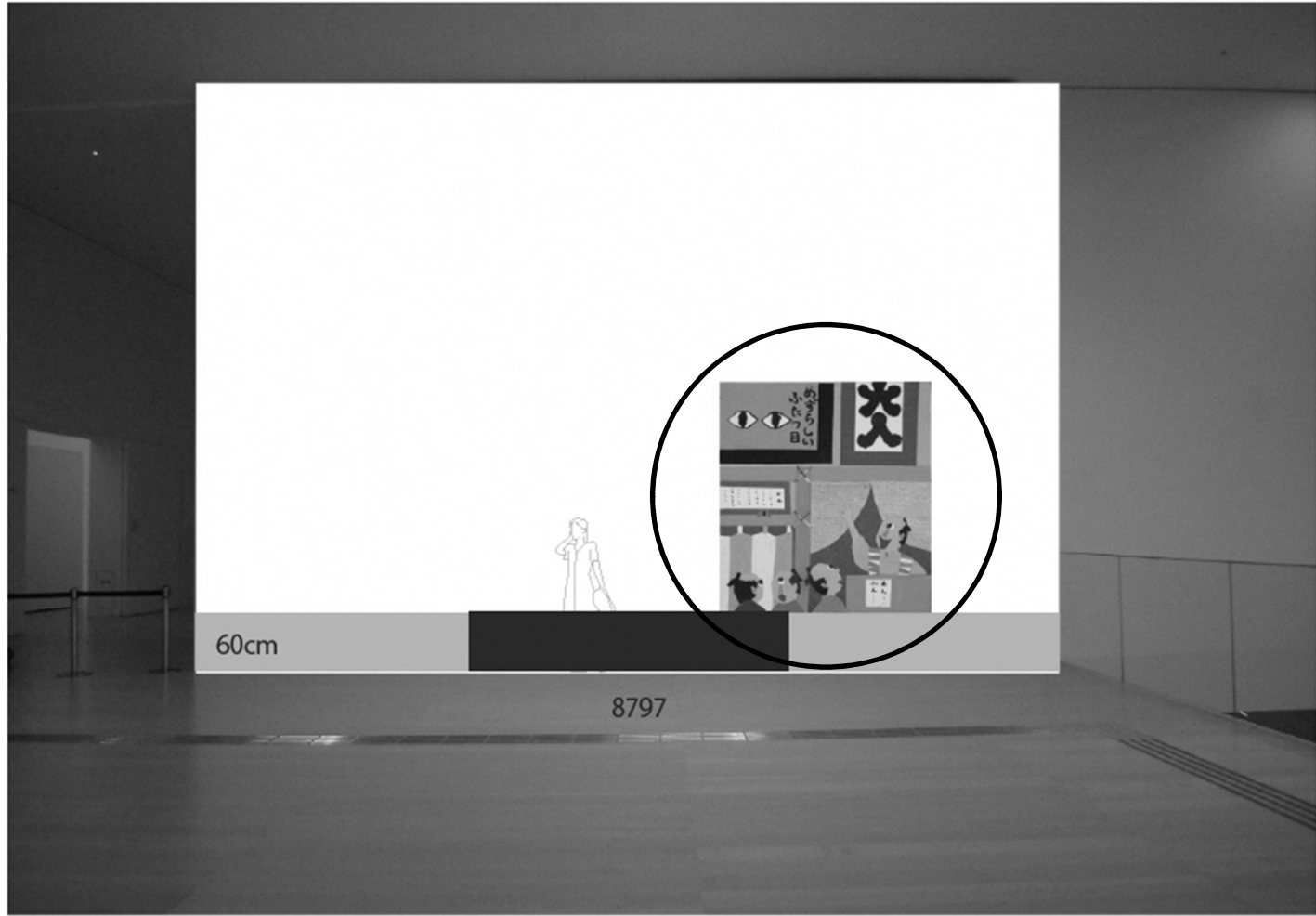
仕様	仕様(6)で塗装した壁面を原状回復すること。
場所	展示室2

(11) 壁の補修

仕様	作品・棚等を撤去した後の、穴、汚れなどが目立たなくなるよう補修を行う。必要に応じてパテ埋めを行ったうえで塗装すること。街頭箇所は約600箇所。補修する箇所は、基本的にクギ穴等が生じた部分であるが、展示期間中に発生した汚れ等も含む。使用する塗装は日本塗装N-95(日本ペイント・N-60・エコフラット・ツヤ消し)とする。
場所	展示室1～3、ギャラリー1、2

(12) その他

<p>①造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、提案担当者との協議の後製作すること。</p> <p>②展示工作業監督者(責任者)を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること。</p> <p>③作業の範囲は、該当する箇所の造作物の制作、設置と撤去とする。</p> <p>④作業に必要な機械、工具および資材は全て持参し、搬入すること。</p> <p>⑤作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>⑥検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>⑦作業に発生した残材等の不要品は、請負側の責任において搬出すること。また、前回展覧会で設営した壁を撤去する際に発生した残材等についても、搬出すること。</p> <p>⑧作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。</p> <p>⑨接着剤は環境対応型のもを使用すること。</p> <p>⑩現地確認希望の場合は、美術館運営課にFAXで申し込むこと。</p> <p>⑪その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。</p>	
--	--



展示室2
Exhibition Hall 2



消火器

消火器

1F

